

海外の伝統行事を体験

ハロウィンパーティーが10月30日に町民会館で開催され、小学生や中学生以上のスタッフ約90名が参加しました。当日は、それぞれ工夫を凝らした衣装に身を包み、マッシュマロ食い競争やカボチャの種とばしなどのゲームを楽しみました。

海外の伝統行事とALT（外国語指導助手）との会話を通じて英語圏の文化に親しまいました。



平成21年度

乙部町表彰式



町発展への

功績をたたえて

受賞者に贈られた乙部町
民表彰ブロンズ「継翔」
中川眞一郎氏作



町の行政、産業、文化、社会、その他各般にわたって町の振興発展に寄与され、町民の模範と認められる人を表彰し、より一層の自治の振興を図ろうと、乙部町表彰式が十一月四日、関係者約八十人が出席し、乙部町公民館で行われました。

式では、出席者全員で町民憲章を朗読し、寺島町長が「本日、表彰申し上げます五名の方々は、産業、生活文化、教育、防災の各分野において、乙部町の産業振興発展並びに、文化の向上と住民生活の安定に多大な貢献を頂き、町政に寄与された町民の模範と認められる方々であります。」と式辞を述べました。

受賞者の経歴紹介後、寺島町長から受賞者一人ひとりに表彰状と中川眞一郎氏作の乙部町民表彰ブロンズ「継翔」が手渡され、これを受けて受賞者を代表して佐藤通泰さんが「それぞれ自らの職業、与えられた役割にあつて当然のこととして全力を尽くしてきたもので、今日を迎えること

ができましたのも、たくさんの方々のご厚情、ご協力があつてのことです。この感激を胸に、これからも微力ですが、我が乙部町の振興発展のために、なお一層精進してまいります」と謝辞を述べました。

受賞者のご紹介

功労表彰

産業功労

宮本 光雄さん(三ッ谷・77歳)

産業功労

工藤 一康さん(緑町・75歳)

生活文化功労

佐藤 通泰さん(元町・80歳)

教育功労

坂矢 弘子さん(三ッ谷・71歳)

防災功労

笹谷 正行さん(鳥山・66歳)

(受賞者の経歴紹介については、広報おとべ11月号に掲載しています)



▲「がんばるぞ!」と声をあわせる参加者

第十七回東京おとべ会総会 「ふるさと振興の後押しを確認」

ることを願っています」などと祝辞を述べました。

総会では、事業計画として例年行われている事業に加え、ふるさと産物のインターネット販売や里帰りキッズ事業、他町ふるさと会との交流など新たな事業について提案されました。

総会終了後、阿部一議長が漁業の近況などを紹介して、懇親会の祝杯をあげました。

懇親会では、毎年恒例となっている、光林荘の宿泊券や乙部町の特産品が当たる抽選会が行われ、ふるさとの味覚などを当選された皆さんは大喜びでした。

余興では、カラオケと昨年に引き続きふるさとの紹介ビデオが上映され、最後には参加者全員で「ふるさと」を合唱しました。

ビデオでは、今年行われた各地区の祭りの様子が映し出され、地元の山車が画面に映

ると拍手がわき上がり、懐かしい祭りの様子を楽しんでいました。

また、乙部町の美化のため「花いっぱい運動募金」が今年も行われ、菊池会長から寺島町長に手渡されました。

懇親会の最後に大坂裕康副議長が「乙部町も東京おとべ会もがんばるぞ!」と声をあげると、参加者らも大きな声で応えていました。



▲「花いっぱい運動募金」にたくさんご協力をいただきました

第42回

乙部町民文化祭

文化、芸能を満喫



▲「上手だね」と作品を見つめる来場者

第四十二回乙部町民文化祭が、十一月十三日から十五日までの三日間、乙部町民会館と乙部町公民館で開催され、期間中千人以上の来場者が訪れ、力作ぞろいの作品展や華やかな芸能発表を楽しみました。

今年の町民文化祭は「乙部の生活文化の今を見つめ、さらなる未来へ」をテーマに開催され、書や陶芸、絵画など約千六百点の作品が展示されました。

また、館浦婦人会によるかみしばいやアニメの上映など子供向けのコーナーや、乙部

町女性団体連絡協議会の軽食バザーや千岱野漬物研究会の漬物バザー、ファーム産馬の野菜即売会も盛況でした。

最終日の芸能発表では、舞踊や詩吟をはじめ、吹奏楽や合唱、九郎太鼓やバンドの演奏など、様々な演目が披露され、会場を埋め尽くしたギャラリイからは大歓声と、おひねりが飛び交いました。

来場者は、心を込めて作られた作品や日頃からの練習の成果を存分に発揮した芸能発表を見て、芸術の素晴らしさを再確認していました。

関東在住の乙部出身者らで構成されている、東京おとべ会（菊池優輝夫会長・会員四百名）第十七回総会が十月三十一日、東京都千代田区内のホテルで開催され、約百名が出席しました。

総会の冒頭、菊池会長が「私たちはふるさとから勇気や元気をもらっている。ふるさと乙部町のために何ができるか考え、協力していきたい」などとあいさつ。

寺島町長が乙部町の近況や取り組みを紹介しながら「乙部町のことが、良いニュースで皆さんに伝わるようにしたい。ふるさととの交流が深ま

打越富貴夫氏が 北海道産業貢献賞を受賞

長年、産業の振興に貢献し、その功績が顕著であることが認められ、北海道産業貢献賞が打越富貴夫氏（緑町・七十七歳）に贈られました。

打越氏は、昭和六十三年から乙部町商工会副会長を務め、商工会の運営推進と地域商業者の指導、育成に尽力されました。

特に、地域商工業者の振興を図るため、商工会内に部会制度を設置し、自ら商業部会副部長、商業部会長と歴任し、小売業界の活性化に努められました。

また、商工会青年部設立に尽力し、小規模事業・経営改善普及事業及び地域振興事業に積極的に取り組み、商工会の発展及び地域商工業の活性化に尽力するなど、商工会活動を通じて北海道の産業経済の発展に貢献されました。



▲表彰状を手にする打越氏

第四十三回

和道流空手道連盟北海道大会

（十月十日～十一日・千歳市開基記念総合武道館）

形 中学生女子の部

第三位 上田 華乃

組手 中学女子二・三年の部

第三位 上田 華乃

第二十三回

青少年空手道競技大会

（十月二十五日・北斗市総合体育館）

形 中学生女子の部

準優勝 上田 華乃

組手 中学生男子一年の部

優勝 笹谷 青雅

第三位 西里 悠介

組手 中学生女子の部

第三位 上田 華乃

第二十三回檜山管内空手道

スポーツ少年団交流大会

（十一月八日・上ノ国町民体育館）

各優勝のみ

組手 中学生団体の部

上田華乃・笹谷青雅・西里悠介

組手 中学一年男子の部

笹谷 青雅

形 中学生男子の部

笹谷 青雅

「少年剣道江差大会」

（十月十二日・江差町立南が丘小学校）

団体戦の部

第三位 乙部A（若木萌桂・矢野惣大・野澤琴世・清水悠貴・吉岡望）

個人戦の部

第一位 陳祐 綾花

第二位 若木 晶陽

【小学校三・四年生男子】

第一位 陳祐 綾花

第二位 若木 晶陽

【小学校三・四年生男子】



ぷらっと歩こう会

「ぷらっと」散歩で健康づくり

豊浜自治会（生田晃吉会長）主催のぷらっと歩こう会が十月二十四日に開催され、地域住民約五十人が参加しました。ぷらっと歩こう会は、豊浜・花磯地区を「ぷらっと」歩く

ことで、健康増進や交流を深めようと毎年開催されている豊浜自治会の恒例行事です。当日は、漁村センターから鮪の岬公園までを約一時間半かけて往復。到着してからは小運動会として、玉入れなどの軽スポーツを楽しみました。昼食はジנגリスカンを囲んで会話を前に、さわやかな汗とおいしい食事で楽しく過ごしていました。



第二位 松崎 晋彦
特別賞 清水 悠貴

「全道青少年剣道スポーツ少年団大会予選会」

（十月十七日・江差町立南が丘小学校）

団体戦の部

第一位 乙部町（清水悠貴・若木萌桂・矢野惣大・野澤琴世・吉岡望）

個人戦の部

【中学校男子】

第二位 甲谷 隼

【中学校男子】

第二位 甲谷 隼

【中学校男子】



▲魚魂碑の前で休憩

乙部の新たな野菜たち

五月の下旬に定植されたサトイモが収穫の時期を迎えました。

輪作体系の確立や、高い収益性、他の農作業とのかねあいなどを考えて選ばれたサトイモですが、北海道ではあまり栽培されていなく、試験的に小さい面積で栽培しました。

当初は十アール程度の栽培を予定していましたが、実際には二十アール強の面積となり、二品種を三通りに分けて、その生育状況などを比較して、乙部に合った栽培方法を探りました。

収穫は、予定していた十月下旬よりも少し遅れて、十一月八日となりましたが、他の作物の作業がだいたい終わった後の見込みどおりの時期に収穫することができました。収穫されたサトイモは見事な根ばかりが目立って、茎の根元に固まってなっているサトイモがあまり見えませんが、自然乾燥をした後で一つずつ

解して出荷されます。

どちらの品種も生育や収量は問題が無く、来年の作付けに使われる種いもになります。後は味や需要などを基準にどちらかの品種を選んで来年に作付けする予定で、来年は四戸の農家が合計五十アールの作付けをする予定です。

来年の十二月頃には、乙部ブランドのサトイモがスーパーに並んでいることでしょう。



▲サトイモの収穫作業

サトイモとは別に、十月の中旬に、ニンニクの定植をしました。

国産ニンニクは安全性が高い事が再評価されており、これに着目し、他の農作業と競合しない事を見込んで試験的に栽培することになり、今年は一・五アール程度植え込みをしました。

ニンニクは芽が出たまま越冬し、来年の七月中旬頃が収穫の時期です。

収穫の時期は繁忙期とぶつかりますが、一番大変な定植の作業が、他の作物を収穫し終えた後の、比較的ゆとりのある時期なので、品質や収量が確保されれば、能率的に高い収益を見込む事が出来ます。品種は「ホワイト六片」という東北のニンニクで、乙部の気候に合うのか不透明な部分はありませんが、来年の収穫に向けて、早くも芽を出しているニンニクを、ちらほらと見つける事が出来ます。

乙部の冬の風物詩

スケソウ漁がスタート

今年も、冬の訪れとともにスケソウ延縄漁が十一月六日から始まり、乙部船団（松崎敏文船団長）十七隻と、豊浜船団（明石晃司船団長）十三隻の計三十隻が出漁しています。

早朝四時過ぎに漁港を一斉に出港。漁場では、まず延縄を仕掛け、その後釣り上げと並行して、スケソウの選別作業を行って昼頃に帰港。漁船の姿が見えると漁港はにわか

に活気づきます。水揚げされたスケソウのメスは加工業者に卸されます。オスは、より付加価値を高めるためにひやま漁協荷捌所に運ばれ、漁業者自らの手で八雲町熊石の海洋深層水を使ってきれいに洗浄、水詰めされ、鮮度が保たれた状態で韓国や首都圏などへ向けて出荷されます。

スケソウ漁解禁前に行われた道立函館水産試験場の資源調査では「反応は昨年よりは

良く一昨年並だが、魚体が小さいりなものが多い」と予想されました。

出漁開始から、十一月中旬時点までの漁模様は、やや出足が鈍い状況ですが、漁業関係者らは「水揚げ量、金額ともに下がってきて厳しい状況だが、これから寒くなつてからが勝負。少しでも漁が良くなって、浜が活気づくことを期待している」と話していました。

スケソウ漁は二月上旬までの予定。十二月中旬の漁の最盛期を控え、漁業関係者は慌ただしい日々を送っています。



▲スケソウ漁の水揚げ風景

つくし保育園児ケアセンターを訪問

お年寄りに踊りをプレゼント

つくし保育園ぞう組の園児二十四人がケアセンターおとべを訪問し、利用者ら約二十人に元気いっぱい踊りを披露しました。

十一月一日に行われた、つくし保育園おゆうぎ会で演じた「百姓おどり」と、手話ソング「私と小鳥と鐘と」を元気づけたいと披露しました。

つくし保育園では、七月にも運動会で発表した踊りを披露していて、今年二回目になる踊りのプレゼントにお年寄りの皆さんは大喜びでした。

すべての演目が終わると、園児たちから「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でいてね」と大きな声で語りかけていました。



▲元気いっぱいの踊りを披露

庭先にたわわに実る柿にびっくり



▲柿の木の前で笑顔の原田さん

原田勝雄さん（緑町）のお宅

の庭で、柿の木がたくさん実を付けて周囲を驚かせました。

柿は伊達市でなる事が知られていますが、寒さに弱く東北地方が北限とも言われ、道南でもあまり見かけることがありません。

原田さんは、十五年程前に自分で食べた柿の種を庭に植えてみたところ、八年目にやっと四個実をつけ、それからは毎年なっているそうです。

民家の庭に柿がなっている光景を前に「みんな珍しがついていく、毎年なるのが楽しみで、今年はたくさんできて良かった」と目を細めていました。

ひよこサークル収穫祭

おいしく育ったじゃがいもに大喜び

ひよこサークル収穫祭が十月十五日、ゆりの里活性化センターで開催され、一歳から三歳の子と保護者ら約二十人が参加しました。

ひよこサークルでは、鳥山ゆりの里公園内に付設してある体験農場で、じゃがいもの種植えと収穫を行い、今回の収穫祭で調理を体験すること

で、幼児期に必要な食に対する関心を高める活動を行っています。

当日は、食改善推進委員会の協力で、収穫したじゃがい

もを使った「じゃがいもピザ」などの調理に挑戦。

野菜をおいしく、たくさん摂ることができるレシピが紹介され、参加者らは「みんなで植えたいものがおいしく食べられるし、子どもが苦手な野菜も食べられそう」と喜んでいました。

子どもたちも、きざんだ野菜をトッピングしてお手伝いすることで、料理に親しみ地元の食材に興味を持っていました。



▲楽しく親子いっしょに調理



▲どれもおいしくできました

わが家のアイドル

お父さん＝

由利 慎司さん

お母さん＝

美穂子さん

ぼくは

2歳2か月の男の子です

名前の由来＝

「蓮」の字を使いたくて、画数を調べて「由利」に合うようにと当て字で「蓮音」にしました。

両親の願い＝

「自分らしさ」を持って、真っ直ぐで優しい子に育てたいです。



由利 ^{れおん}蓮音くん
(栄浜)



由利 ^{かずと}一斗くん
(元和)

お父さん＝

由利 英和さん

お母さん＝

千春さん

ぼくは

2歳2か月の男の子です

名前の由来＝

男らしく格好良い名前にしたくて、字画を見て付けました。

両親の願い＝

心は広く体は大きくやんちゃに育てたいです

新型インフルエンザが流行しています

～感染拡大防止のために一人ひとりができること～

現在、乙部町内でも新型インフルエンザの感染が確認されています。現在流行している新型インフルエンザは、感染したほとんどの方は比較的軽症のまま数日で回復していますが、持病のある方々など、感染することで重症化するリスクのある方がいることが、ある程度分かってきています。予防はもちろんのこと、感染拡大を防止するために皆さん一人ひとりの意識が大切です。

●病院に行くことになったら●

発熱などの症状があり感染の疑いがある場合は、必ず事前に医療機関に受診時間などを問合せ、直接病院に行かないようにしましょう。

●自宅で療養しています。同居している家族がいるのですがどのような注意が必要ですか？●

同居している家族への感染を確実に予防することは困難です。ただし、なるべく感染しないように、以下のことを心がけてください。

- ・患者の看護をしたあとなど、手をこまめに洗いましょう。
- ・可能なら患者と別の部屋で過ごしましょう
- ・マスクの感染予防効果は限定的ですが、患者と接するときには、なるべくマスクを着用しましょう。
※患者の使用した食器類や衣類は、通常の洗濯・洗浄及び乾燥で消毒できます
- ・患者が使用したちり紙などにも菌が付着していますので、捨てる際には袋に入れ口を結んで閉じたり、蓋のあるゴミ箱を使用し、菌が飛散しないように注意しましょう。

●熱が下がったので外出や登校、出勤してもいいですか●

熱がさがっても、インフルエンザの感染力は残っていて、他の人に感染させる可能性があります。完全に感染力がなくなる時期については、明らかでなく、個人差も大きいと言われます。

少なくとも次の期間は外出しないように心がけましょう。

熱がさがってから2日目まで

ただし、現在流行している新型インフルエンザについては、発熱などの症状がなくなってからも、しばらく感染力がつづく可能性があることが、様々な調査によって明らかになっています。

ですから、発熱などの症状がなくなっても、周囲の方を守るため、さらに次の期間についてもできるだけ外出しないようにしてください。

発熱や咳、^{せき}のどの痛みなど 症状がはじまった日の翌日から7日目まで

- 予防のために、“手洗い”“うがい” マスクによる“咳エチケット”を守りましょう● (町民課保健衛生係)

こんにちは
保健師です

平成20年度
特定健診の受診状況
結果ができました

昨年度からはじまった『特定健診』。血液検査等により生活習慣病を予防していくための健診ですが、みなさんはもう受けられましたか？

特定健診を受ける利点は？

健診を受ける利点は「病気の予防」「悪化の予防」に他なりません。仕事や子育てが忙しくて健康どころではないという方も、明日もしも病気で突然倒れてしまつては、その先、健診を受ける時間の何十倍という時間をかけて治療をすることになります。

脳梗塞や心筋梗塞などの血管が切れたり詰まったりする病気は、血管が20〜30年かけて変化し進行する病気ですので、若い頃から自身の血液状

態（血糖値、血中脂質、血圧など）を把握し、生活を見直すことで予防できる病気ともいえます。

医療費からみる
特定健診の意義

金銭面で見ても、特定健診は800円（65歳以上の方は400円）で受診できます。しかし、ひとたび病気になる、脳梗塞などの血管の病気では1か月に139万5千円など多額の医療費がかかることとなります。

医療費	一人平均額	最高額
脳血管（脳卒中） 1か月分	139万5千円	195万6千円
心臓病 1か月分	160万3千円	204万3千円
人工透析 1年分	582万7千円	1168万円

（乙部町国民健康保険 平成19年5月診療分医療費分析より）

健康保険料が上がる？！

また、特定健診は各保険者（国民健康保険、協会けんぽなど）による健診実施の義務化となり、各保険者には健診受診率のクリア条件（国民健康保険の場合40歳〜75歳までの被保険者の65%の受診目標）が課せられています。

平成20年度乙部町国民健康保険 特定健診受診率

対象：40〜74歳の被保険者
受診数：210名
受診率：**21.6%**
40歳代〜13.8% 50歳代〜15.9%
60歳代〜25.8% 70歳代〜21.3%

このままでは、平成24年度**目標65%**が達成できず、**将来的に保険料が上がる可能性**があります！

この受診率を達成できなかつた場合には、各保険者にべ

ナルティー（負担金）が課せられるため、結果、皆さんの保険料の値上がりにつながる可能性があります。

乙部町民の7人に1人は
脳や心臓などの血管の病気を
引き起こす可能性が！！

昨年度の特定健診では、うちおおよそ7人に1人（14.5%）が、メタボリックシンドローム及び予備群に該当していました。

平成20年度の特定健診結果からみえる
乙部町の現状

- ① おおよそ**7人に1人（14.5%）**がメタボリックシンドローム及び予備群に該当
- ② **男性の該当割合が多い**
(受診者の25%が該当)
- ③ 該当者は『**血圧**』『**血糖**』『**中性脂肪**』の順に多い
- ④ **血糖値の異常は50歳代から顕著に発生している。**

メタボリックシンドローム

を放置することで脳や心臓の血管の病気を引き起こす可能性が高くなります。言い換えれば、『乙部町民の7人に1人は、糖尿病などを引き起こし、さらには放置しつづけることで血管の病気を引き起こす可能性がある』ともいえます。

健診を受けることが
自分の体を知る**第一歩**

● 特定健診のご案内 ●

〈巡回健診〉

- 姫川ふれあいセンター
平成22年1月21日(木)
- 元和交遊館
平成22年1月22日(金)

※各会場とも

〈国保病院〉

- 毎週火曜〜金曜の診療日
午前8時〜 受付

◆お申込◆

締切…各健診日の1週間前
連絡先…町民課保健衛生係
電話…62-2311 まで



12月のカレンダー



日	曜	行	事	時	間	場	所
1	火						
2	水	おたっしゃ体操教室		午後1時30分～3時30分		元和交遊館	<p>《おたっしゃ体操教室》</p> <p>対象／中高年の方や今の若さを保ちたい方ならどなたでも</p> <p>内容／貯筋体操、ポールを使った体操など</p> <p>講師／フィットネススタジオジョイ 佐々木則子先生</p> <p>※動きやすい服装、運動靴をご持参ください</p>
3	木						
4	金						
5	土						
6	日	歳末たすけあいバザー		午前10時～正午		町民会館	<p>《健康相談》</p> <p>対象／一般町民</p> <p>内容／血圧測定、健康、育児についての相談</p>
7	月						
8	火	すくすく広場・ひよこサークル・びよびよ広場合同クリスマス会		午前9時30分～11時		生きがい交流センター	<p>《すくすく広場・ひよこサークル・びよびよ広場合同クリスマス会》</p>
9	水	麻しん風しん混合予防接種		午後1時～1時30分受付		国保病院	<p>対象／0歳児からのお子さんと親</p> <p>内容／クリスマス会</p>
10	木	お達者びんしゃん教室		午前10時～午後12時		ケアセンターおとべ	<p>(歌・手遊び、おはなし他)</p>
		リハビリ特診		午後1時30分～3時		国保病院	
11	金						<p>《お達者びんしゃん教室》</p> <p>対象／65歳以上の方</p> <p>内容／イスに座りながらの体操等</p> <p>講師／理学療法士 小林道夫先生 他</p> <p>※バス送迎します。ご希望の方は前日までに乙部町地域包括支援センター(電話62-5845)へご連絡ください。</p>
12	土						
13	日	(休日当番医 勤医協診療所)					
14	月						
15	火	赤ちゃん相談		午前9時30分～45分受付		ケアセンターおとべ	<p>《リハビリ特診》</p> <p>対象／一般町民</p> <p>内容／理学療法士による機能訓練指導員合せ／乙部町国保病院(電話62-2331)</p>
		赤ちゃん健診		午後1時～1時15分受付		千代野研修会館	
		健康相談		正午～1時		千代野研修会館	
16	水	おたっしゃ体操教室		午後1時30分～3時30分		ゆりの里活性化センター	
17	木	三種混合予防接種		午後1時～1時30分受付		国保病院	<p>《赤ちゃん相談》</p> <p>対象／7か月・9か月のお子さん</p>
		BCG接種		午後1時30分～2時受付		国保病院	<p>《赤ちゃん健診》</p> <p>対象／4か月・12か月のお子さん</p>
		めじゃーリーグ後期④運動講座		午後2時30分～4時30分		町民会館	<p>《こころの健康相談》</p> <p>内容／対人関係、アルコール問題、ストレス、不登校、痴呆などの相談</p> <p>※23日午前中までにお申込みください。</p> <p>申込先／檜山保健福祉事務所 健康推進課(電話0139-52-1053)</p>
				午後6時30分～8時30分		町民会館	<p>《めじゃーリーグ後期④》</p> <p>対象／メタボリックシンドローム(予備軍を含む)の方、メタボ予防に興味のある方</p> <p>内容／運動講座</p>
18	金	健康相談		午前9時～9時30分		三ツ谷愛郷会館	
				午前9時40分～10時10分		三ツ谷研修会館	
19	土						
20	日	(休日当番医 半澤医院)					
21	月						
22	火	健康相談		午後1時30分～2時30分		ゆりの里活性化センター	
		こころの健康相談		午後3時～4時		檜山保健福祉事務所	
23	水	(休日当番医 道立江差病院)					
24	木	お達者びんしゃん教室		午前10時～午後12時		ケアセンターおとべ	
		リハビリ特診		午後1時30分～3時		国保病院	
25	金						<p>《麻しん風しん混合予防接種》</p> <p>対象／1歳から2歳未満のお子さん</p>
26	土	(休日当番医 乙部町国保病院)					<p>《三種混合予防接種》</p> <p>対象／生後3か月～7歳6か月未満のお子さん</p>
27	日						
28	月						
29	火						
30	水	役場仕事納め					<p>《BCG接種》</p> <p>対象／生後3か月～6か月未満のお子さん</p>
31	木	(休日当番医 厚沢部町国保病院)					

《備考》 ○都合により変更することがありますが、あらかじめご了承ください。
○未定行事については後日、広報等でお知らせいたします。

[9]

12月は《道町民税(第4期)及び国民健康保険税(第5期)の納期限です。》



お知らせ

運転免許証の更新
お済みですか

十二月の運転免許更新時講習の日程は、次のとおりです。

- ▽12月3日(木) 江差町文化会館・小ホール 優良運転者講習 午後1時
- 一般運転者講習 午後1時45分
- 初回運転者講習 午後3時
- ▽12月9日(木) 上ノ国町総合福祉センター 優良運転者講習 午後1時
- ▽12月15日(火) 江差町文化会館・小ホール 優良運転者講習 午後1時
- 違反運転者講習 午後1時45分

エイズ夜間検査を実施します。

江差保健所では、普段お仕事等で、日中に検査を受けにくい方のために12月に夜間検査を行います。
(検査料無料結果は当日判定)

検査には事前予約が必要です。12月7日(月)まで。
お問い合わせ 江差保健所エイズ相談窓口 52-2475

南部桧山衛生処理組場からのお知らせ

年末にはし尿収集汲み取りの申し込みが込み合いますので、汲み取りの申し込みは下記業者までにお早目にお申し込み下さい。

●乙部町収集業者

乙部町字緑町65 (有)伊藤清掃 電話：62-2153

平成21年度檜山地区女性プラザ地域学習事業の開催について

檜山男女共同参画推進協議会・(財)北海道女性協会・北海道の共催により、北海道教育大学札幌校教授(北海道立女性プラザ館長) 笹谷春美氏を講師に迎え、男女平等参画に関する講演会を開催いたします。テーマは「介護役割の男女共同化をめざして」です。

急速に進む高齢化社会の中、特に「老々介護」は、社会全体で取り組まなければならない大きな課題です。

皆さんも是非、本講演会にご参加ください。

とき／平成21年12月5日(土) 10:00~12:00

ところ／乙部町公民館講堂

参加料／無料

申込み／当日参加もできますか、準備の都合上、事前にご連絡ください。

申込先／檜山支庁地域振興部環境生活課主査 (道民生活)

電話：0139-52-5785 FAX：0139-52-57853

E-mail：honda.shunsuke@pref.hokkaido.lg.jp

12月は道税の納税推進強調月間として、

滞納整理を実施します。

まだ、納税されていない方は至急納められますよう、お願いします。

道税は道が様々な仕事を行うための貴重な財源です。納税にご協力ください。

また、夜間納税窓口を12月10日(木)に午後8時まで支庁税務課で開設します。

納税についてのご相談は檜山支庁税務課納税係まで。
(電話0139-52-6473)

「特設人権相談所」開設のお知らせ

お知らせ

江差人権擁護委員協議会で、人権擁護活動の一環として、次のとおり「困りごと心配ごとと特設人権相談所」を開きます。

いじめ、体罰、家庭内のいざこざ、借地借家、不動産登記、相続関係など身近な法律問題や人権問題など心配ごと、悩みごとなどがあります。お気軽にご相談ください。

●とき／十二月七日(月) 午後一時~三時

●ところ／乙部町 生きがい交流センター

乙部町の人権擁護委員は 伊藤 邦 昭さん
(緑町 電話62-3092)

麓 善 勝さん
(花磯 電話63-2266)

の二人です。お気軽にご相談ください。

なお、函館地方法務局江差支局(電話0139-52-1048)でも相談に応じています。

「税」に対するご理解を!

町では、十月に督促状の送付を行っておりますが、その後も町税の納付や納付相談のないもの、納税約束をしても守られていないもの、資産や収入があるのに納税されないものなど、悪質と思われるものについては、「渡島・檜山地方税滞納整理機構」に引継ぎします。

景気の低迷等により台所事情が厳しい中ではありますが、皆様には「税」を公平に負担していただかなければなりません。

現在滞納の発生している方は、早急に納税されるか、納税相談をするようお願いいたします。

平成二十二年度の滞納整理機構への移管作業も順次始まってまいります。「納税」は皆様の義務です。必ず納めるようお願いいたします。

役場税務課徴収係

(電話62-2311)

12月4日から10日は《人権週間》です。

社会保険庁からのお知らせ

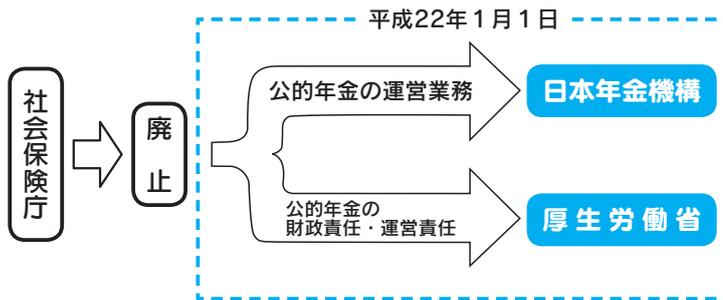
「日本年金機構」が
平成22年1月1日からスタート！

～社会保険庁が廃止され、

新たに「日本年金機構」がスタートします。～

国民の皆様の信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま使用しますので、所在地には変更はありません。
- 日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただきますこととなりますが、国民の皆様方に何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。
- 日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き続き責任を持つことについては、これまでと変わりません。



～人材開発センターで楽しく学んでみませんか～
12月実施の講座は次のとおりです

- 「フラダンス教室」
- 日 程 12月12日(土)・26日(土) 13:00～15:00
定 員 20名 受講料 1,000円
申込締切 各実施日の2日前まで
内 容 等 ハワイアンリズムによる運動不足とストレス解消
- 「社交ダンス教室」
- 日 程 12月6日(日)・20日(日) 13:00～16:00
定 員 20名 受講料 2,000円
申込締切 各実施日の2日前まで
内 容 等 初心者から経験者まで気軽にダンスを楽しもう
- 「機動職業訓練〈家屋管繕科〉」
- 訓練内容及び目標 木造家屋の管繕に必要な改修作業等における知識、技能の習得を目指します。
訓練期間 平成22年1月13日(水)～3月25日(木)2.5ヶ月 300時間
訓練時間 9:10～15:50 (1日6時限) 土・日・祝日は休み
入学経費等 授業料は、無料。但し次の費用が必要です。
・訓練生災害保険 1,800円 (3か月)
- 募集期間 平成21年12月7日(月)～12月21日(月)
募集対象者 季節労働者の方で雇用保険特例一時金受給資格者。
募集定員 10名 ※希望者が少ない場合は中止となることがあります。
申し込み先 函館公共職業安定所江差出張所に入学者等提出。
入学参考 平成21年12月25日(金)
※応募者が定員を超えない場合は、書類選考により受講者を決定することとなりますが、定員を超えた場合は別途、選考方法を連絡します。
- 合格者決定 平成22年1月4日(月)
訓練 桧山地域開発センター
実施場所 江差町字南が丘7-172 電話: 0139-52-0160
その他 職業安定所の受講指示を受けた方は訓練期間中、基本手当等が支給されます。
問い合わせ先 函館公共職業安定所江差出張所 電話: 0139-52-0178
北海道立函館高等技術専門学校 電話: 0138-47-1121

道立江差病院からのお知らせ

外来診療体制
12月の診療予定です

	午前	午後
循環器内科	月～金曜日	月・金曜日
消化器内科	月～金曜日	火・水曜日
呼吸器内科	金曜日	木曜日
外科	月～金曜日	
整形外科	月～金曜日	
小児科	月～金曜日	
泌尿器科	月～金曜日	水曜日
神経精神科	月～金曜日	月曜日
産婦人科	月～金曜日	
耳鼻咽喉科	9日(水)・10日(木)・24日(木)	9日(水)
眼科	3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)	2日(水)・16日(水)
皮膚科	火曜日	
神経内科	24日(木)	

受付時間

午前… 8:00～11:30 (初診の方は、9:00～)
午後… 1:00～2:30

◀年末年始休診のお知らせ▶

12月29日(火)～1月3日(日)まで休診になります。
ご迷惑をおかけしますが、ご了承下さい。

1.5T(テスラ)MRI装置を導入しました

11月にMRI装置の入れ替えを行いましたので簡単にご紹介致します。

- ・以前は細かい間隔で画像を作成すると画像の信号が悪くなり細かい病変が判りづらかったが、磁場(磁石の力)が大きくなり、細かい病変も判りやすくなりました。
 - ・MRI装置は造影剤を使用せずに血管の3D画像も作成することが可能ですが、細かく撮ることにより病変が判りやすくなりました。
 - ・頭部撮影では今まで不可能であった動く患者様にも対応が可能になりました。
- これからも診断価値の高い画像を提供してまいりますのでよろしくお願い致します。



胆嚢3D画像



心血管3D画像



下肢血管画像

看護職員募集のお知らせ

看護職員を募集しております。詳しくは、総看護師長まで、電話52-0036 (内線202)

危険物に対する理解を深めて

平成二十一年危険物図画コンクール

乙部町危険物安全協会（安澤竹士楼会長）活性化事業の一環として、危険物に対する理解・知識を深めてもらう

と、平成二十一年度図画コンクールを乙部小学校の一年生を対象に行いました。

十月十九日、乙部小学校で安澤会長が受賞児童と、参加してくれた児童全員にそれぞれ

れ記念品、参加賞を手渡ししました。

受賞者は、次のとおりです。

- 画題：消防自動車
- 会長賞 坂本 悠馬くん
 - 副会長賞 阿曾 萌さん
 - 監事賞 野口 愛斗くん
 - 優秀賞 阿部 奨也くん
 - 優秀賞 野澤 光莉さん

「税についての作文」で「税に関する書道展」で入賞

税に対する感性や理解を深めることをねらいに行われている「税についての作文」と「税に関する書道展」に町内の小中学生が応募。それぞれ、

たくさん作品の中から受賞者が決定しました。

税についての作文では、「税とわたしたちの暮らし」と題し、「税は国を支え、みんなのために使われているすごく必要なもの。未来と自分のために税をしっかりと納めるこ

とのできる大人になりたい」などと訴えた、乙部中学校二年生の佐野和輝君が檜山地区納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。

税に関する書道展では、近藤美優さん（明和小・四年）が江差税務署長賞に輝きました。

また、服部未来さん（栄浜小・六年）が金賞、松本郁美さん（乙部小・六年）が銀賞、服部亜紀さん（栄浜小・六年）が銅賞をそれぞれ受賞しました。

また、服部未来さん（栄浜小・六年）が金賞、松本郁美さん（乙部小・六年）が銀賞、服部亜紀さん（栄浜小・六年）が銅賞をそれぞれ受賞しました。



▲受賞した児童たち



▲近藤美優さん（明和小・4年）



▲佐野和輝君（乙部中・2年）

善意に感謝します

▽地域の振興発展に役立ててください。

・札幌市西区平和
成田 清一さん・ハルさん
（さっぽろ乙部会会員）

十万円

▽ふるさと乙部の花いっぱい運動に役立ててください

・東京おとべ会（募金）
二万七百五十三円

ありがとうございます

よろこび

かなしみ



こんにちは
よろしくね
10月15日～11月14日

町の人口

=10月末現在=

世帯数	2,008(-1) (-8)
人口	4,564(+8) (-22)
男	2,115(+4) (-13)
女	2,449(+4) (-9)
()	内は前月との比較増減
< >	内は3月末からの累計増減

編集後記

今年も残すところあと一か月。慌ただしい毎日を過ごす中、健康には充分気を付けてください。

年々、十二月を迎えることに対して実感がわかないというか、「あれ、いつの間にならなくなった。」という思いが強くなってきました。

毎年、充実した日々を過ごせたらと思うのですが、なかなか……

広報おとべ

平成21年12月1日発行（第484号）

編集・発行 乙部町総務課企画室企画係

〒043-0103 北海道乙部町緑町388

(TEL) 0139-62-2311 (FAX) 0139-62-2939

ホームページ <http://www.town.otobe.lg.jp>

間伐で未来につなぐ北の森

この用紙は、原材料の一部に産間伐材を使用しております。

12月は《地球温暖化防止推進月間》です。